

# キャリアサポーターだより



【通算第23号】令和4年(2022年)4月25日発行  
 県立川崎高等学校 キャリア支援グループ キャリアサポーター 川勾秀彦

## 4月スタート特別企画第1弾 学費と奨学金

卒年次生はもちろん、1、2年次生も保護者のみなさんもぜひ読んで欲しい!

### 奨学金と学費に関する10の質問

Q 進学後の「学費」はどれくらいかかるの?

A ざっくりした費用は下の表の通りです。だいたいの目安にしてください

	入学金	1年間の授業料	施設費など	卒業までの合計
私立の大学・文系	約23万円	約80万円	約15万円	約400万円
私立の大学・理系	約26万円	約110万円	約18万円	約510万円
国立・公立の大学	約28万円	約53万円		約240万円
私立の専門学校	約20万円	約50~70万円	約25~50万円	約170~260万円

★金額はすべて平均です ★その他にも受験料・教材費・実習費がかかります

Q 奨学金というのはどういうものなの?

A 大学や専門学校などで学ぶための「学費」や「生活費」を支援してくれる制度です。

利用する人が大変多いのが「日本学生支援機構(JASSO=じゃっそ)奨学金」です。

他にもさまざまな制度がありますが、条件が厳しく、少人数対象のものが多いようです。

Q JASSO奨学金の内容はどのようなものなの?

A 貸与(たいよ)型と給付(きゅうふ)型があり、その種類や金額、条件などを簡単に表した表です。

タイプ	1ヶ月の支給金額	条件など	返す必要	利子
貸与型 第一種	20,000~64,000円	学習成績が評定平均3.5以上である など	あり	なし
貸与型 第二種	20,000~120,000円	学習成績が平均水準以上である など	あり	あり
給付型	~38,300円	生計維持者の収入が基準未満である など	なし	

★ 支給金額は「4年制の私立大学に自宅から通学した場合」です。他にも金額があります。

★ 「生計維持者」とは、父母などあなたの家の家計を維持している人のことです。

★ 申し込みの後「審査」があり、それを通った人が制度を利用することができます。

Q JASSO奨学金は、いつ申し込むの?

A 卒年次の4月末に、高校を通して申し込むことができます。これを「予約採用」といいます。

もちろん進学してから進学先の学校で申し込むこともできます。これは「在学採用」といいます。

YouTube JASSOが動画で奨学金を解説「ゴリエタさんの奨学金のススメ」

<https://www.youtube.com/watch?v=xdRZe7U27yQ>



裏面に続きます

Q JASSO奨学金は、いつから支給されるの？

A 予約採用の場合は「進学後の4月」からになります。

受験費用や入学金、前期授業料などはその前に支払うので注意が必要です。

Q JASSO奨学金は、いくらくらい、申し込めばいいの？

A ここが一番しっかり、考えなければならないところです。「1ヶ月にいくら必要か」を考えます。

- |                                    |           |
|------------------------------------|-----------|
| ① 1年間で必要な「学費+生活費」を考える(私立大学文系・自宅通学) | 例 200万円   |
| ② 1年間で保護者から支出していただく金額をお願いする        | 例 100万円   |
| ③ アルバイトなどあなたが稼げる金額を予想する            | 例 40万円    |
| ④ ①から②と③を引いた金額が、1年間に借りる奨学金!        | 例 60万円    |
| ⑤ ④を12ヶ月で割った額が「1ヶ月に必要な奨学金の額」       | 例 1ヶ月に5万円 |

Q JASSO奨学金は、いくらくらい返していけばいいの？

A たとえば、上の例だと、月5万円×48ヶ月で「4年間で計240万円」支給されます。

第二種を利用した場合、ざっくり言うと「月に約1万4千円ずつ、15年間で返す」ことになります。

Q JASSO奨学金を返すのはいつから？ 返せないと大変と聞いたけど平気かな？

A 奨学金を返すのは、「大学や専門学校を卒業してから」です。

病気や災害、経済的に返すのが難しいときは、「返済期間猶予制度」や「減額返還制度」があります。

しっかりした理由があり手続きをすれば、大変なことになることはありません。

Q JASSO奨学金は「借金」で聞いたんだけど？

A キャリアサポーター川勾は「大人が利用する借金とは全く違うもの」と考えます。

利用目的が「大学や専門学校で学ぶ、あなたがキャリアを作るため」に限られているからです。

数多くの学生が利用しています。高額な学費で悩むこともなくなります。

奨学金を目的通りに利用して、卒業後はしっかり働いて、自分で使った分を返していきましょう。

ただし、申込時には、必要以上に支給額を増やさないように家族でよく話し合ひましょう。

そして、オープンキャンパス参加時には、必ず学費のことも相談しましょう ←これ大事!!

Q 入学金や受験料は奨学金に間に合わないけれど、どうしたらいいの？

A 卒年次のうちに保護者が最大350万円まで借りることができる「国の教育ローン」があります。

利用してもらえるかどうか、早めに保護者とよく相談をしましょう。相談室廊下にパンフもあります。

Q 結局、ここまで読んで、なんだが、学費と奨学金のこと、よくわからないんだけど？

A いい質問です！ 進路相談室で「キャリアサポーター」が、いつでも相談をお待ちしています！

■おすすめ！ 進学資金シミュレータ <https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>



■奨学金早わかりガイド <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/yoyaku/tebiki/icsFiles/afidfile/2022/03/30/r5hayawakariguid.pdf>



■日本学生支援機構 ホームページ <https://www.jasso.go.jp/index.html>



■国の教育ローン【保護者向け】 <https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>



【参考資料】日本学生支援機構Webサイト  
進路アドバイザーのための基礎知識(大学新聞社)  
親と子の進路計画(キッズ・コーポレーション)

■おすすめ資料 →  
進路相談室廊下で  
配付中です！

